



# さくらの

R7・10月



秋めいてきた・・・と喜んだり、夏に逆戻りしたとため息をついたり今日この頃ですが、着実に季節は動いています。そして子ども達は、大好きなお父さん、お母さん達と一緒に過ごす運動会をととても楽しみにしています。日々成長する子ども達との大切な時間を「楽しい、嬉しい」でいっぱいにしていただきたいと思います。

日中、体をたくさん動かして遊んでいる子ども達ですが、絵本の読み聞かせも大好きで、目をキラキラさせてみています。歌人で、言葉の専門家である「俵万智」さんが、著書の中で「子育て」を通じて改めて感じた「絵本」についての記述が印象的でしたので、別枠で紹介させていただきます。俵さんは、「なぞなぞ」などの言葉あそびを息子さんと楽しまれたようです。『使えば使うほど増えるもの、なーんだ?』という「なぞなぞ」の答えは『言葉』

“つかうほど増えてゆくもの かけるほど子が育つもの 答えは言葉”

俵 万智

月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4
		スポーツ教室			
6	7	8	9	10	11
スイミング教室 十五夜クッキング (1組)	英語で あそぼう	獅子舞 (1組)	全体リハーサル		ひむかカルタ 大会 (1組)
13	14	15	16	17	18
		スポーツ教室	誕生 パーティー		ふれあい 運動会
20	21	22	23	24	25
スイミング教室	英語で あそぼう	青島の旅(1・2組) 健康診断 (0・1・2歳児)		総合防災訓練	
27	28	29	30		
		健康診断 (3・4・5歳児)			

11月の行事予定

5日 シェイクアウト訓練 6日 交通安全教室  
7日 芋ほり遠足 (1組)



歩くの楽しいね



いっぱい体を動かして  
あそんで大きくなあれ！  
～大好き！ うんどうあそび～

幼児期の運動遊びで育まれること



みてみて

### ○身体が育つ

神経機能は6歳までに大人の8割まで発達します。体をうまくコントロールする力を育む重要な時期です

### ○心が育つ

やる気・頑張る力  
協調性・達成感

### ○脳が育つ

状況を考えて動く  
危機回避できる  
ルールに合わせて楽しむ

かけっこ大好き



お外に行きた～い

手と手、心もつながります♡

ご家庭でも「運動しなくては」ととらえずに楽しく触れ合いながら、親子で体を動かす楽しさを味わっていきましょう。10月18日は運動会！みんなで楽しみましょうね！



### 絵本は生身のコミュニケーションツール

(絵本には) 日常とは一味違う言葉の世界が、そこにはある。絵やお話が子どもの想像力を刺激し、文字というものの存在にも気づかせてくれる。楽しくて素敵な場所だ。大人になると「この本が面白いことはわかった。では次の本を読もう」となるのだが、子どもはそうではない。「この絵本が面白いことはわかった。だからまた読んでほしい」となる。読み終わるとすぐ「もっかい！（もう一回）」と言われて、うんざりした経験をお持ちの人も多いだろう。繰り返しのなかで、絵本の言葉が栄養になってゆく・・・中略・・・ここで、現代の子ども（と、大人）から絵本の時間を奪う強敵について、少し考えよう。敵の名前はスマホ。あるいはタブレット。動画やゲームなどの魅力的なコンテンツが山盛りで、子どもを静かにさせるには魔法の道具である。今の時代、これから生きていく世代にとって、スマホやネットなしの暮らしは考えられない。だから全否定するつもりはない。ただ子どものうちは、なるべく触らせないのが吉だと思う。一度触れてしまったら、特に幼い子どもは抗いようがない。大人のほうも、そのラクさに、ついすがってしまふ・・・中略・・・動画と読み聞かせの大きな違いは、生身かどうか、受け身かどうか、だろう・・・中略・・・読み聞かせというのは、生きた言葉によるオーダーメイドの読書なのだ。スキンシップも兼ねるし、コミュニケーションのきっかけにもなる・・・



俵 万智 著：『生きる言葉』新潮社より

「言葉」が、子ども達の頼もしい相棒になるといいなと思いながら読みました。

興味のある方は、手に取られてみてくださいね。